

開成町生活支援体制整備事業

～おたがい今まで支えあう“やさしいまちづくり” 地域支えあい推進活動～

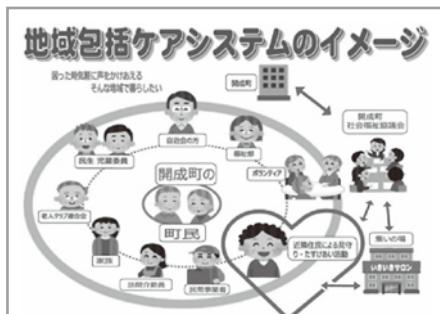
地域の中にこうした支えあいの活動があることは、そこに暮らす人の安心感に繋がり、心の支えになると強く感じています。こうしたお互い様の気持ちが町全体に広がって行くように、様々な活動を支援していきます。

令和元年12月20日には「開成町生活支援サービス推進会議」を行いました。地域の多様な主体がメンバーとなり、情報を共有し、将来に向けて「自分たちのまちをどのような地域にしていきたいか」などを話し合い、これから支えあい活動の方針性などについて意見を出し合いました。

また地域住民の支えあい活動としてすでに中家村地区の「おたがいさまネット中家村」、田中地区(友愛チームの取り組み)「長生会生活支援推進員」がはじまり、河原町地区と上島地区でも準備会が立ち上がりつつあります。

開成町社会福祉協議会では「おたがい
さまで支えあう”やさしいまち“づく
りをめざして」をスローガンに掲げ、住民
主体で取り組む支えあい活動のお手伝い
(生活支援体制整備事業)をしています。

**地域支えあい活動を
推進しています。**



社協は平成28年度より、町から生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター配置)を受託しています。

隣近所の住民同士で支え合う“生活支援サービス活動”を推進することで、地域の方々の関係がより近いものとなり、気軽に声をかけやすく、お互いに住みやすい地域づくりをめざしています。

重い扱いなどなくて、多くの方々が「河原町たすけあい隊」となつて活動を盛り上げてくれることになりました。



「おたがじわまネシト中家村」
サポート研修に行ってきました。

11月25日(月)「おたがいさまネット申
家村」「コーディネーター、サポーター総
勢19名で、八王子市清川町のボランティ
ア団体「きよびー(清川ハッピーステーシ
ヨン)」に研修に行ってきました。

サポートーは「きよびー」の生活支援
サービス活動を中心にして、先進的な住民
活動を伺い意見交換なども行いました。
今後の中家村地区での活動の発展の参考
になつてほしい」と思つます。

「河原町たすけあい隊」準備委員会
令和2年春の発足に向け

河原町地区